

No	XPath	値	多重度	選択性
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名 「特定器材レコード」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「特定器材レコード」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	act		1..1	M
5.1.	《以降、続く》			
5.2.				

6.2.4.8.4 コメントレコードセクション

当該セクションはコメントレコードの情報について記載する。これは 6.2.2.8.4 節「コメントレコードセクション」に含まれる項目が同じである。XML 仕様については、XPath の 1 行目が表 6-78 のようになり、以降は同様である。

表 6-78 コメントレコードセクションクラスの XML 仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component /structuredBody/component/section/component/section/component/section/component/section/component/section		0..*	R
2.	code	セクションコード(コメントレコード)	1..1	M
2.1.	@code	コードのニーモニック 「Note」	1..1	M
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名 「コメントレコード」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「コメントレコード」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	act	診療識別	1..1	M
	《以降、続く》			

6.2.4.9 症状詳細情報セクション

当該セクションは症状詳細の情報について記載する。これは 6.2.2.9 節の「症状詳細情報セクション」に含まれる項目が同じである。XML 仕様については、XPath の 1 行目が表 6-79 のようになり、以降は同様である。

表 6-79 症状詳細情報セクションクラスの XML 仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
----	-------	---	-----	-----

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component /structuredBody/component/section/component/ section/component/section/component/section		1..*	M
2.	code	セクションコード(症状詳記情報)	1..1	M
2.1.	@code	コードのニーモニック 「SymptomDetailedRecord」	1..1	M
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.18000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名 「症状詳記情報」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「症状詳記情報」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	observation	症状詳記区分	1..1	M
	《以降、続く》			

6.2.5 (明細情報) 総括対象医科入院レセプト

以下のように構成される。

- 6.2.5.1 レセプト共通情報セクション
- 6.2.5.2 レセプト情報
 - 6.2.5.2.1 保険者レコード
 - 6.2.5.2.2 公費レコード
 - 6.2.5.2.3 国保連固有情報レコード
- 6.2.5.3 傷病名情報セクション
- 6.2.5.4 摘要情報
 - 6.2.5.4.1 診療行為レコードセクション
 - 6.2.5.4.2 医薬品レコードセクション
 - 6.2.5.4.3 特定器材レコードセクション
 - 6.2.5.4.4 コメントレコードセクション
- 6.2.5.5 症状詳記レコードセクション
- 6.2.5.6 臓器提供者レセプト情報セクション
 - 6.2.5.6.1 臓器提供者医療機関情報レコードセクション
 - 6.2.5.6.2 臓器提供者レセプト情報レコードセクション
 - 6.2.5.6.3 臓器提供者請求情報レコードセクション
 - 6.2.5.6.4 臓器提供者傷病名レコードセクション
 - 6.2.5.6.5 臓器提供者摘要情報
 - 6.2.5.6.5.1 臓器提供者診療行為レコードセクション
 - 6.2.5.6.5.2 臓器提供者医薬品レコードセクション
 - 6.2.5.6.5.3 臓器提供者特定器材レコードセクション
 - 6.2.5.6.5.4 臓器提供者コメントレコードセクション
 - 6.2.5.6.6 臓器提供者症状詳記情報セクション

6.2.5.1 レセプト共通情報セクション

レセプト共通情報セクションでは表 6-80 に示す DPC レセプト電算処理システム請求ファイルの項目を含む。表 6-81 にレセプト共通情報セクションとその XML 仕様について示す。なお、DPC レセプト電算処

理システム請求ファイルの「レセプト共通情報レコード」にある、患者氏名など一部の情報は、ヘッダ部に各クラスに記載している。

表 6-80 レセプト共通情報セクションに含まれる情報項目

1) レセプト共通情報レコード

項目			備考
レセプト種別	Receipt.Category.Name	1.2.392.200119.10.180030	別表6
給付割合	HealthInsurance.Rate	1.2.392.200119.10.180030	
入院年月日	PastAdmission.AdmissionDate	1.2.392.200119.10.4030	別表5
一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分	HealthInsurance.MaximumAllowanceCategory.Code	1.2.392.200119.10.180030	別表9
レセプト特記事項	Receipt.NoteCategory.Code	1.2.392.200119.10.180030	別表10
レセプト総括区分	Receipt.TotalizeCategory	1.2.392.200119.10.180030	別表16
請求情報	Receipt.ClaimInformation	1.2.392.200119.10.180030	

表 6-81 レセプト共通情報セクションクラスのXML仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/component/section/		1..1	M
2.	code	セクションコード(レセプト共通情報)	1..1	M
2.1.	@code	コードのニーモニック「Claime」	1..1	M
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID「1.2.392.200119.10.180000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系「JMIX」	1..1	M
2.4.	@displayName	コードの表示名「レセプト共通情報」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「レセプト共通情報」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	observation	レセプト種別	1..1	M
5.1.	@classCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
5.2.	@moodCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
6.	code	レセプト種別	1..1	M
6.1.	@code	コードのニーモニック「Receipt.Category.Code」	1..1	M
6.2.	@codeSystem	コード体系 OID「1.2.392.200119.10.180030」	1..1	M
6.3.	@codeSystemname	コード体系「JMIX」	0..1	O
7.	value	レセプト種別のコード値	1..1	M
7.1.	@type	「CV」	1..1	M
7.2.	@value	別表6より規定のコードを設定。 例: 01	1..1	M
8.	entry		1..1	M
9.	observation	給付割合	1..1	M
9.1.	@classCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
9.2.	@moodCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
10.	code	給付割合のコード	1..1	M

No	XPath	値	多重度	選択性
10.1.	@code	コードのニーモニック 「HealthInsurance.Rate」	1..1	M
10.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180030」	1..1	M
10.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
11.	value	給付割合の値、百分率で記載。	1..1	M
11.1.	@type	「PQ」	1..1	M
11.2.	@value	例:30	1..1	M
11.3.	@unit	「%」	1..1	M
12.	entry		0..1	R
13.	encounter	入院年月日	1..1	M
13.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActGlaas の「ECN」を指定。	1..1	M
13.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
14.	code	入院年月日	1..1	M
14.1.	@code	コードのニーモニック 「PastAdmission.AdmissionDate」	1..1	M
14.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.4030」	1..1	M
14.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
15.	effectiveTime	入院年月日の値	1..1	M
15.1.	@value	[YYYYMMDD] 例:2002041218	1..1	M
16.	entry		0..1	R
17.	observation	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分	1..1	M
17.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActGlaas の「OBS」を指定。	1..1	M
17.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
18.	code	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コード	1..1	M
18.1.	@code	コードのニーモニック 「HealthInsurance.MaximumAllowanceCategory.Code」	1..1	M
18.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.4030」	1..1	M
18.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
19.	value	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードのコード	1..1	M
19.1.	@type	「CV」	1..1	M
19.2.	@value	別表9より規定のコードを設定。 例:1	1..1	M
20.	entry		0..5	O
21.	observation	レセプト特記事項コード情報	1..1	M
21.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActGlaas の「OBS」を指定。	1..1	M
21.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
22.	code	レセプト特記事項コード	1..1	M
22.1.	@code	コードのニーモニック 「Receipt.NoteCategory.Code」	1..1	M
22.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.4030」	1..1	M

No	XPath	値	多重度	選択性
22.3.	@codeSystemname	コード体系「JMIX」	0..1	0
23.	value	レセプト.特記事項.コードのコード	1..1	M
23.1.	@type	「CV」	1..1	M
23.2.	@value	別表10より規定のコードを設定。 例: 1	1..1	M
24.	entry		1..1	M
25.	observation	レセプト総括区分	1..1	M
25.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
25.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
26.	code	レセプト総括区分のコード	1..1	M
26.1.	@code	コードのニーモニック 「Receipt.TotalizeCategory」	1..1	M
26.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180030」	1..1	M
26.3.	@codeSystemname	コード体系「JMIX」	0..1	0
27.	value	レセプト総括区分の値	1..1	M
27.1.	@type	「CV」	1..1	M
27.2.	@value	別表16より規定のコードを設定。 例: 2	1..1	M
28.	entry		0..1	R
29.	observation	レセプト.請求情報	1..1	M
29.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
29.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
30.	code	レセプト.請求情報	1..1	M
30.1.	@code	コードのニーモニック 「Receipt.ClaimInformation」	1..1	M
30.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180030」	1..1	M
30.3.	@codeSystemname	コード体系「JMIX」	0..1	0
31.	value	レセプト.請求情報の値	1..1	M
31.1.	@type	「ST」	1..1	M
31.2.	@value	例: 精神専門	1..1	M

6.2.5.2 レセプト情報

レセプト情報は、以下のセクションから構成される。

- 6.2.5.2.1 保険者レコードセクション
- 6.2.5.2.2 公費レコードセクション
- 6.2.5.2.3 国保連固有情報レコードセクション

6.2.5.2.1 保険者レコードセクション

当該セクションでは、保険者レコードに含まれる情報を記載する。表 6-82 に示すDPCレセプト電算処理システム請求ファイルの項目を含む。表 6-83 に保険者レコードセクションとその XML 仕様について示す。

表 6-82 保険者レコードに含まれる情報項目

1) 保険者レコード

項目	J-MIXコード	コード体系	備考
診療実日数	HealthInsurance.MedicalCare.Days	1.2.392.200119.10.180040	
合計点数	HealthInsurance.MedicalCare.TotalPoints	1.2.392.200119.10.180040	
食事療養・生活療養回数	HealthInsurance. MedicalCare.TimesOfMeal	1.2.392.200119.10.180040	
食事療養・生活療養合計金額	HealthInsurance.MedicalCare.Amount	1.2.392.200119.10.180040	
職務上の事由	HealthInsurance.OnTheJob.ReasonCategory.Code	1.2.392.200119.10.180040	別表16
負担金額減免区分	HealthInsurance.Defrayment.ReductionCategory.Code	1.2.392.200119.10.180040	別表17

表 6-83 保険者レコードセクションクラスの XML 仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/ component / section / component / section / component / section / component / section		1..1	M
2.	code	セクションコード(保険者レコード)	1..1	M
2.1.	@code	コードのニーモニック 「HealthInsurance.」	1..1	M
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名 「保険者レコード」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「保険者レコード」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	observation	健康保険.診療実日数	1..1	M
5.1.	@classCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
5.2.	@moodCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
6.	code	健康保険.診療実日数のコード	1..1	M
6.1.	@code	コードのニーモニック 「HealthInsurance. MedicalCare.Days」	1..1	M
6.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180040」	1..1	M
6.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
7.	value	健康保険.診療実日数の値。	1..1	M
7.1.	@type	「PQ」	1..1	M
7.2.	@value	例:30	1..1	M
7.3.	@unit	「d」	1..1	M
8.	entry		1..1	M
9.	observation	合計点数	1..1	M
9.1.	@classCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
9.2.	@moodCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
10.	code	合計点数のコード	1..1	M
10.1.	@code	コードのニーモニック 「HealthInsurance.MedicalCare.TotalPoints」	1..1	M
10.2.	@codeSystem	コード体系 OID	1..1	M

No	XPath	値	多重度	選択性
		「1.2.392.200119.10.180040」		
10.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
11.	value	合計点数の値。	1..1	M
11.1.	@type	「PQ」	1..1	M
11.2.	@value	例: 3000	1..1	M
12.	entry		0..1	R
13.	observation	健康保険・食事療養・生活療養回数	1..1	M
13.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
13.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
14.	code	健康保険・食事療養・生活療養回数	1..1	M
14.1.	@code	コードのニーモニック 「HealthInsurance. MedicalCare.TimesOfMeal」	1..1	M
14.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180040」	1..1	M
14.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
14.4.	value	健康保険・食事療養・生活療養回数	1..1	M
14.5.	@type	「QTY」	1..1	M
14.6.	@value	例: 20	1..1	M
14.7.	entry		0..1	R
15.	observation	健康保険・食事療養・生活療養合計金額	1..1	M
15.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
15.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
16.	code	健康保険・食事療養・生活療養合計金額	1..1	M
16.1.	@code	コードのニーモニック 「HealthInsurance.MedicalTreatment.TotalAmount」	1..1	M
16.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180040」	1..1	M
16.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
17.	value	健康保険・食事療養・生活療養合計金額	1..1	M
17.1.	@type	「MO」	1..1	M
17.2.	@value	例: 3000	1..1	M
17.3.	@unit	「yen」	0..1	R
18.	entry		0..1	R
19.	observation	健康保険・職務上の事由	1..1	M
19.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
19.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
20.	code	健康保険・職務上の事由コード	1..1	M
20.1.	@code	コードのニーモニック 「HealthInsurance.OnTheJob.ReasonCategory.Code」	1..1	M
20.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180040」	1..1	M
20.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
21.	value	健康保険・職務上の事由コード	1..1	M
21.1.	@type	「CV」	1..1	M
21.2.	@value	規定されているコードを設定。	1..1	M

No	XPath	値	多重度	選択性
		例: 4		
22.	entry		0..1	R
23.	observation	健康保険.負担金額.減免区分	1..1	M
23.1.	@classCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActClass の「OBS」を指定。	1..1	M
23.2.	@moodCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
24.	code	健康保険.負担金額.減免区分のコード	1..1	M
24.1.	@code	コードのニーモニック 「HealthInsurance.Defrayment.ReductionCategory.Code」	1..1	M
24.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180040」	1..1	M
24.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
25.	value	健康保険.負担金額.減免区分コード	1..1	M
25.1.	@type	「CV」	1..1	M
25.2.	@value	例: 2	1..1	M

6.2.5.2.2 公費レコードセクション

当該セクションでは、公費レコード情報を記載する。表 6-84 に示す DPC レセプト電算処理システム請求ファイルの項目を含む。表 6-85 に公費レコードセクションとその XML 仕様について示す。

表 6-84 公費レコードに含まれる情報項目

項目	J-MIXコード	コード体系	備考
診療実日数	PublicInsurance.MedicalCare.Days	1.2.392.200119.10.180050	
合計点数	PublicInsurance.MedicalCare.TotalPoints	1.2.392.200119.10.180050	
食事療養・生活療養回数	PublicInsurance.MedicalCare.TimesOfMeal	1.2.392.200119.10.180050	
食事療養・生活療養合計金額	PublicInsurance.MedicalCare.Amount	1.2.392.200119.10.180050	

表 6-85 公費レコードセクションクラスの XML 仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component /structuredBody/component/section/component/section/ component / section / component / section/ component/ section		1..1	M
2.	code	セクションコード(公費レコード)	1..1	M
2.1.	@code	コードのニーモニック 「PublicInsurance」	1..1	M
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名 「公費レコード」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「公費レコード」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	observation	公費.診療実日数	1..1	M
5.1.	@classCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActClass の「OBS」を指	1..1	M

No	XPath	値	多重度	選択性
		定。		
5.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
6.	code	公費.診療実日数のコード	1..1	M
6.1.	@code	コードのニーモニック 「PublicInsurance.MedicalCare.Days」	1..1	M
6.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180050」	1..1	M
6.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
7.	value	公費.診療実日数の値。	1..1	M
7.1.	@type	「PQ」	1..1	M
7.2.	@value	例: 30	1..1	M
7.3.	@unit	「d」	1..1	M
8.	entry		1..1	M
9.	observation	公費.合計点数	1..1	M
9.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
9.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
10.	code	公費.合計点数のコード	1..1	M
10.1.	@code	コードのニーモニック 「PublicInsurance.MedicalTreatment.TotalPoints」	1..1	M
10.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180050」	1..1	M
10.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
11.	value	公費.合計点数の値。	1..1	M
11.1.	@type	「PQ」	1..1	M
11.2.	@value	例: 3000	1..1	M
12.	entry		1..1	M
13.	observation	公費.食事療養・生活療養.回数	1..1	M
13.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
13.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
14.	code	公費.食事療養・生活療養.回数 のコード	1..1	M
14.1.	@code	コードのニーモニック 「PublicInsurance.MedicalCare.TimesOfMeal」	1..1	M
14.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180050」	1..1	M
14.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」		
15.	value	公費.食事療養・生活療養.回数	1..1	M
15.1.	@type	「QTY」	1..1	M
15.2.	@value	例: 10	1..1	M
16.	entry		1..1	M
17.	observation	公費.食事療養・生活療養.合計金額	1..1	M
17.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
17.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
18.	code	公費.食事療養・生活療養.合計金額のコード	1..1	M
18.1.	@code	コードのニーモニック 「PublicInsurance.MedicalTreatment.TotalAmount」	1..1	M

No	XPath	値	多重度	選択性
18.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180050」	1..1	M
18.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
19.	value	公費・食事療養・生活療養・合計金額	1..1	M
19.1.	@type	「MO」	1..1	M
19.2.	@value	例:300	1..1	M
19.3.	@unit	「yen」	0..1	R

6.2.5.2.3 国保連固有情報レコードセクション

当該セクションでは、国保連固有情報レコードに含まれる情報を記載する。

表 6-86 に示す D P C レセプト電算処理システム請求ファイルの項目を含む。表 6-87 に国保連固有情報レコードセクションとその XML 仕様について示す。

表 6-86 国保連固有情報レコードセクションに含まれる情報項目

1) 国保連固有情報レコード

項目	J-MIXコード	コード体系	備考
国保連固有情報	KOKUHOFund.CharacteristicInformation.	1.2.392.200119.10.180060	

表 6-87 国保連固有情報レコードセクションクラスの XML 仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component /structuredBody/component/section/component/section/component/section/component/section		0..1	R
2.	code	セクションコード(国保連固有情報レコード)	1..1	M
2.1.	@code	コードのニーモニック 「KOKUHOFund.CharacteristicInformation.」	1..1	M
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名 「国保連固有情報レコード」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「国保連固有情報レコード」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	observation	国保連固有情報	1..1	M
5.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
5.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
6.	code	国保連固有情報のコード	1..1	M
6.1.	@code	コードのニーモニック 「KOKUHOFund.CharacteristicInformation.」	1..1	M
6.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180060」	1..1	M
6.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
7.	text	国保連固有情報。	1..1	M
7.1.	text ()	例:かかかか	1..1	M

6.2.5.3 傷病名情報セクション

当該セクションは傷病名情報について記載する。表 6-88 に示す DPC レセプト電算処理システム請求ファイルの項目を含む。表 6-89 に傷病名情報セクションの XML 仕様について示す。

表 6-88 傷病名情報セクションに含まれる情報項目

1) 傷病名レコード

項目	J-MIXコード	コード体系	備考
傷病名コード	Insured.Disease.Code	1.2.392.200119.10.3010	
診療開始日	Insured.Disease.StartDate	1.2.392.200119.10.3010	別表5
転帰区分	Insured.Disease.OutCome	1.2.392.200119.10.3010	別表18
修飾語コード	Insured.DiseaseQualifiers.Code	1.2.392.200119.10.180070	
傷病名称	Insured.Disease.Name	1.2.392.200119.10.3010	
主傷病	Insured.PrimaryDisease.Code	1.2.392.200119.10.180070	別表19
補足コメント	Insured.Disease.Note	1.2.392.200119.10.180070	

表 6-89 傷病名情報セクションクラスの XML 仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/component/section/component/section		1..*	M
2.	code	セクションコード(傷病名情報)	1..1	M
2.1.	@code	コードのニーモニック 「Claimed Insured.Disease」	1..1	M
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.18000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名 「傷病名情報」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「傷病名情報」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	observation	傷病名コード情報	O	M
5.1.	@classCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActClass の「OBS」を指定。	1..1	M
5.2.	@moodCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
6.	code	傷病名のコード	1..1	M
6.1.	@code	コードのニーモニック 「Insured.Disease.Code」	1..1	M
6.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.3010」	1..1	M
6.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
7.	value	傷病名コードの値。	1..1	M
7.1.	@type	「CV」	1..1	M
7.2.	@value	傷病名マスターのコードを設定する。 例:2400001	1..1	M
8.	effectiveTime	診療開始日	1..1	M
8.1.	low		1..1	M
8.2.	@value	[YYYYMMDD] 例:2002041218	1..1	M

No	XPath	値	多重度	選択性
9.	entry		1..1	M
10.	observation	転帰区分コード情報	1..1	M
10.1.	@classCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
10.2.	@moodCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
11.	code	転帰区分コードのコード	1..1	M
11.1.	@code	コードのニーモニック 「Insured.Disease.OutCome.」	1..1	M
11.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.3010」	1..1	M
11.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
12.	value	転帰区分コード	1..1	M
12.1.	@type	「CV」	1..1	M
12.2.	@value	別表 18 で規定されているコードから設定する。 例:2	1..1	M
13.	entry		0..1	R
14.	observation	修飾語コード情報	1..1	M
14.1.	@classCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
14.2.	@moodCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
14.3.	code	修飾語コード	1..1	M
14.4.	@code	コードのニーモニック 「Claime.Insured.DiseaseQualifiers.Code」	1..1	M
14.5.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180070」	1..1	M
14.6.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
15.	value	修飾語コード	0..20	R
15.1.	@type	「CV」	1..1	M
15.2.	@value	修飾語マスターにて規定されているマスターコードより設定する。 例:8448	1..1	M
16.	entry		0..1	R
17.	observation	傷病名称	1..1	M
17.1.	@classCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
17.2.	@moodCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
18.	code	傷病名称	1..1	M
18.1.	@code	コードのニーモニック 「Insured.Disease.Name」	1..1	M
18.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.3010」	1..1	M
18.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
19.	text	傷病名称のテキスト情報	1..1	M
19.1.	text()	例:おたふく風邪	1..1	M
20.	entry		0..1	R
21.	observation	主傷病コード	1..1	M
21.1.	@classCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
21.2.	@moodCode	HL7 ボキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
22.	code	主傷病コード	1..1	M

No	XPath	値	多重度	選択性
22.1.	@code	コードのニーモニック 「Claimed.PrimaryDisease.Code」	1..1	M
22.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180070」	1..1	M
22.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
23.	value	主傷病コード	1..1	M
23.1.	@type	「CV」	1..1	M
23.2.	@value	別表 19より規定されているコードより設定する。 例:1	1..1	M
24.	entry		0..1	R
25.	observation	補足コメント	1..1	M
25.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActClass の「OBS」を指定。	1..1	M
25.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
26.	code	補足コメントのコード	1..1	M
26.1.	@code	コードのニーモニック 「Claimed.Disease.Note」	1..1	M
26.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180070」	1..1	M
26.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
27.	text	補足コメントのテキスト情報	1..1	M
27.1.	text()	例:複数病名あり。	1..1	M

6.2.5.4 摘要情報

摘要情報は、以下のセクションから構成される。

- 6.2.5.4.1 診療行為レコードセクション
- 6.2.5.4.2 医薬品レコードセクション
- 6.2.5.4.3 特定器材レコードセクション
- 6.2.5.4.4 コメントレコードセクション

6.2.5.4.1 診療行為レコードセクション

当該セクションは診療行為レコード情報について記載する。これは 6.2.2.8.1 節「診療行為レコードセクション」に含まれる項目が同じである。XML 仕様については、XPath の 1 行目が表 6-90 のようになり、以降は同様である。

表 6-90 診療行為レコードセクションクラスの XML 仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component /structuredBody/component/section/component/section/component/section/component/section		1..*	M
2.	code	セクションコード(診療行為レコード)	1..1	M
2.1.	@code	コードのニーモニック 「MedicalTreatment」	1..1	M
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名	0..1	O

No	XPath	値	多重度	選択性
		「診療行為レコード」		
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「診療行為レコード」	1..1	M
4.	entry		0..1	R
5.	Act	診療識別情報	1..1	M
	《以降、続く》			

6.2.5.4.2 医薬品レコードセクション

当該セクションは医薬品レコード情報について記載する。これは 6.2.2.8.2 節「医薬品レコードセクション」に含まれる項目が同じである。XML 仕様については、XPath の 1 行目が表 6-91 のようになり、以降は同様である。

表 6-91 医薬品レコードセクションクラスの XML 仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component /structuredBody/component/section/component /section/component/section/component/section /component/section		0..*	R
2.	code	セクションコード(医薬品レコード)	1..1	M
2.1.	@code	コードのニーモニック 「Medication.Drug」	1..1	M
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名 「医薬品レコード」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「医薬品レコード」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	act	診療識別	1..1	M
	《以降、続く》			

6.2.5.4.3 特定器材レコードセクション

当該セクションは特定器材レコードの情報について記載する。これは 6.2.2.8.3 節「特定器材レコードセクション」に含まれる項目が同じである。XML 仕様については、XPath の 1 行目が表 6-92 のようになり、以降は同様である。

表 6-92 特定器材レコードセクションクラスの XML 仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component /structuredBody/component/section/component/section /component/section/component/section/component/section/comp onent/section		0..*	R
2.	code	セクションコード(特定器材レコード)	1..1	M
2.1.	@code	コードのニーモニック	1..1	M

No	XPath	値	多重度	選択性
		「SpecificMedicalMaterials」		
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名 「特定器材レコード」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「特定器材レコード」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	act		1..1	M
5.1.	《以降、続く》			
5.2.				

6.2.5.4.4 コメントレコードセクション

当該セクションはコメントレコードの情報について記載する。これは 6.2.2.8.4 節「コメントレコードセクション」に含まれる項目が同じである。XML 仕様については、XPath の 1 行目が表 6-93 のようになり、以降は同様である。

表 6-93 コメントレコードセクションクラスの XML 仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component /structuredBody/component/section/component/section/component/section/section/component/section/component/section		0..*	R
2.	code	セクションコード(コメントレコード)	1..1	M
2.1.	@code	コードのニーモニック 「Note」	1..1	M
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名 「コメントレコード」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「コメントレコード」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	act	診療識別	1..1	M
	《以降、続く》			

6.2.5.5 症状詳細情報セクション

当該セクションは症状詳細の情報について記載する。これは 6.2.2.9 節の「症状詳細情報セクション」に含まれる項目が同じである。XML 仕様については、XPath の 1 行目が表 6-94 のようになり、以降は同様である。

表 6-94 症状詳細情報セクションクラスの XML 仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section/component/section/component/section/component/section		1..*	M
2.	code	セクションコード(症状詳記情報)	1..1	M
2.1.	@code	コードのニーモニック 「SymptomDetailedRecord」	1..1	M
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.18000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名 「症状詳記情報」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text ()	「症状詳記情報」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	observation	症状詳記区分	1..1	M
	<<以降、続く>>			

6.2.5.6 臓器提供者レセプト情報セクション

当該セクションは臓器提供者レセプト情報について記載し以下のように構成される。これらサブセクションについては次の項より順次説明する。

- 6.2.5.6.1 臓器提供者医療機関情報レコードセクション
- 6.2.5.6.2 臓器提供者レセプト情報レコードセクション
- 6.2.5.6.3 臓器提供者請求情報レコードセクション
- 6.2.5.6.4 臓器提供者傷病名レコードセクション
- 6.2.5.6.5 臓器提供者摘要情報
 - 6.2.5.6.5.1 臓器提供者診療行為レコードセクション
 - 6.2.5.6.5.2 臓器提供者医薬品レコードセクション
 - 6.2.5.6.5.3 臓器提供者特定器材レコードセクション
 - 6.2.5.6.5.4 臓器提供者コメントレコードセクション
- 6.2.5.6.6 臓器提供者症状詳記情報セクション

当該セクションはDPCレセプト電算処理システム請求ファイルの臓器提供者レセプト情報のうち、表 6-95 に示すDPCレセプト電算処理システム請求ファイルの項目を含んでいるが、これ以外項目は各サブセクションに含まれるとして各項にて説明する。表 6-96 に臓器提供者レセプト情報セクションのXML仕様について示す。

表 6-95 臓器提供者レセプト情報セクションに含まれる情報項目

1) 臓器提供医療機関情報レコード

項目	J-MIXコード	コード体系	備考
都道府県	OrganDonation.Provider.Address.PrefecturePart.Code	1.2.392.200119.10.180140	別表2
医療機関コード	OrganDonation.Provider.Code	1.2.392.200119.10.180140	
診療科コード	OrganDonation.Department.Code	1.2.392.200119.10.180140	別表4
医療機関名称	OrganDonation.Provider.Name	1.2.392.200119.10.180140	
医療機関所在地	OrganDonation.Provider.WholeAddress	1.2.392.200119.10.180140	

項目	J-MIXコード	コード体系	備考
電話番号	OrganDonation.Provider.PhoneNumber	1.2.392.200119.10.180140	

2) 臓器提供者レセプト情報レコード

項目	J-MIXコード	コード体系	備考
レセプト番号	OrganDonor.Receipt.Number	1.2.392.200119.10.180150	
氏名	OrganDonor.WholeName	1.2.392.200119.10.180150	
男女区分	OrganDonor.Sex	1.2.392.200119.10.180150	別表7
生年月日	OrganDonor.Birthday	1.2.392.200119.10.180150	別表5

表 6-96 臓器提供者レセプト情報セクションクラスの XML 仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component /structuredBody/component/section component/section/component/section/compone nt/section		1..*	M
2.	id	当該セクションをユニークに識別する ID。 臓器提供者のレセプト番号	1..1	M
3.	@extension	臓器提供者のレセプト番号を設定。例: 1	1..1	M
4.	@root	臓器提供者のレセプト番号の発行医療機 関 OID 例: 1.2.392.200119.90.XXXXX	1..1	M
5.	code	セクションコード(臓器提供者レセプト情報)	0..1	O
5.1.	@code	コードのニーモニック 「OrganDonation」	0..1	O
5.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.18000」	0..1	O
5.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
5.4.	@displayName	コードの表示名 「臓器提供者レセプト情報」	0..1	O
6.	title	セクションタイトル	0..1	O
6.1.	text ()	「臓器提供者レセプト情報」	1..1	M
7.	subject	臓器提供者(患者)	1..1	M
7.1.	@typeCode	HL7 ポキャブラリドメイン ParticipationType より「SBJ」を固定。	1..1	M
7.2.	@contextControlCode	HL7 ポキャブラリドメイン ContextControl より「OP」を固定。	1..1	M
8.	relatedSubject		1..1	M
8.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン RoleClass の x_DocumentSubject より「PRS」を固定。	1..1	M
9.	subject		1..1	M
9.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン EntityClass より 「PSN」を固定。	1..1	M
9.2.	@determinerCode	HL7 ポキャブラリドメイン EntityDeterminer より「INSTANCE」を固定	1..1	M
10.	name	臓器提供者(患者)の氏名	1..1	M
10.1.	@use	漢字の場合は「IDE」を固定。英数の場合は 「ABC」を固定。	1..1	M
11.	family	姓	1..1	M
11.1.	text()	例 品川	1..1	M
12.	given	名	1..1	M
12.1.	text()	例: 太郎	1..1	M
13.	administrativeGenderCode	患者性別	1..1	M

No	XPath	値	多重度	選択性
13.1.	@code	性別コードの値。別表 7 に規定されているコードを設定。「男＝"1"、女＝"2"」 例: 1	1..1	M
13.2.	@codeSystem	性別のコード体系 OID 例: 1.2.392.200119.90.XXXXX	1..1	M
13.3.	@displayName	例: 男	0..1	O
14.	birthTime	患者生年月日	1..1	M
14.1.	@type	「TS」	1..1	M
14.2.	@value	[YYYYMMDD] 例: 19550707	1..1	M
15.	author			
16.	time	臓器提供者の請求レセプトの実作成日	1..1	M
16.1.	@nullFlavo	「NA」 HL7 ポキャブラリドメイン NullFlavor より「NA」を設定。	1..1	M
17.	assignedAuthor	請求医療機関情報	1..1	M
18.	id	請求医療機関での作成者ID	1..1	M
18.1.	@nullFlavor	「NI」 HL7 ポキャブラリドメイン NullFlavor より「NI」を設定。	1..1	M
19.	representedOrganization	医療機関情報	1..1	M
20.	id	医療機関の識別子、医療機関コード	1..1	M
20.1.	@extention	規定されている医療機関コード 例: 590482389000	1..1	M
20.2.	@root	医療機関コード体系コード OID 例: 1.2.392.200119.90.XXXXX	1..1	M
21.	name	医療機関名称	1..1	M
21.1.	text()	例: 東京病院	1..1	M
22.	telecom	医療機関電話番号	0..1	O
22.1.	@use	HL7 表 20 より、「WP」を固定。	1..1	M
22.2.	@value	電話番号文字列。 例: 'tel:(03)3344-5566' 'tel:' の部分は固定の書き方。 HL7 表 18 より、「tel」を固定。	1..1	M
23.	addr	医療機関所在地	1..1	M
23.1.	@use	HL7 表 24 より、「WP」を固定。	1..1	M
24.	state	医療機関等道府県名(指定されているコードを設定)	1..1	M
24.1.	@type	「CV」	1..1	M
24.2.	@value	例: 13		
25.	addr	医療機関所在地	1..1	M
25.1.	@use	HL7 ポキャブラリドメインより「WP」を固定。	1..1	M
26.	state	医療機関等道府県名(指定されているコードを設定)	1..1	M
26.1.	text()	例: 13	1..1	M
27.	streetName	例: 芝浦3-3-3	1..1	M
27.1.	text()		1..1	M
28.	additionalLocation		0..1	R
28.1.	text()	例: 芝浦ビル	1..1	M
29.	city		1..1	M
29.1.	text()	例: 港区	1..1	M
30.	state		1..1	M
30.1.	text()	例: 東京都	1..1	M
31.	asOrganizationPartOf	診療科情報。	0..1	R

No	XPath	値	多重度	選択性
		患者の個別診療科と同じ診療科になる。		
32.	id	診療科の識別子、診療科コード	1..1	M
32.1.	@extention	診療科コード 例:01 別表4で指定されている診療科コードを設定。	1..1	M
32.2.	@root	診療科コード体系コード OID 例:1.2.392.200119.90.XXXXX	1..1	M
33.	component	サブセクション		
34.	section	臓器提供医療機関情報レコード		
35.			
36.	section	臓器提供者レセプト情報レコード		
37.			
38.	section	臓器提供者請求情報レコード		
39.			
40.	section	臓器提供者傷病名レコード		
41.			
42.	component			
43.	section	臓器提供者診療行為レコード		
44.			
45.	section	臓器提供者医薬品レコード		
46.			
47.	section	臓器提供者特定器材レコード		
48.			
49.	section	臓器提供者コメントレコード		
50.			
51.	section	臓器提供者症状詳記レコード		
52.			
53.				

6.2.5.6.1 臓器提供医療機関レコードセクション

当該セクションは臓器提供医療機関レコード情報について記載する。表 6-97 に示す DPC レセプト電算処理システム請求ファイルの項目を含んでいる。表 6-98 に臓器提供医療機関レコードセクションの XML 仕様について示す。

表 6-97 臓器提供医療機関レコードセクションに含まれる情報項目

1) 臓器提供医療機関情報レコード

項目	J-MIXコード	コード体系	備考
臓器提供医療機関区分	OrganDonation.ProviderCategory.Code	1.2.392.200119.10.180140	別表25
点数表	OrganDonation.Provider.PointTable.Code	1.2.392.200119.10.180140	別表3

表 6-98 臓器提供医療機関レコードセクションクラスのXML仕様

No	XPath	値	多重度	選択性
1.	/ClinicalDocument/component /structuredBody/component/section/ component/section/component/section/ component/section/component/section		1..1	M
2.	code	セクションコード(臓器提供医療機関レコード)	1..1	M

No	XPath	値	多重度	選択性
2.1.	@code	コードのニーモニック 「OrganDonation.Provider」	1..1	M
2.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.18000」	1..1	M
2.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
2.4.	@displayName	コードの表示名 「臓器提供医療機関レコード」	0..1	O
3.	title	セクションタイトル	0..1	O
3.1.	text()	「臓器提供医療機関レコード」	1..1	M
4.	entry		1..1	M
5.	observation	臓器提供医療機関区分	1..1	M
6.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
6.1.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
6.2.	code	臓器提供医療機関区分のコード	1..1	M
7.	@code	コードのニーモニック 「OrganDonation.ProviderCategory.Code」	1..1	M
7.1.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180140」	1..1	M
7.2.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
8.	value	臓器提供医療機関区分コードの値	0..1	R
8.1.	@type	「CV」	1..1	M
8.2.	@value	規定のコードより設定。 例:2	1..1	M
9.	entry		1..1	M
10.	observation	点数表	1..1	M
10.1.	@classCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActClaas の「OBS」を指定。	1..1	M
10.2.	@moodCode	HL7 ポキャブラリドメイン ActMood の「EVN」を指定。	1..1	M
11.	code	点数表のコード	1..1	M
11.1.	@code	コードのニーモニック 「OrganDonation.Provider.PointTable.Code」	1..1	M
11.2.	@codeSystem	コード体系 OID 「1.2.392.200119.10.180140」	1..1	M
11.3.	@codeSystemname	コード体系 「JMIX」	0..1	O
12.	value	点数表区分コードの値	0..1	R
12.1.	@type	「CV」	1..1	M
12.2.	@value	規定のコードより設定。 例:2	1..1	M

6.2.5.6.2 臓器提供者レセプト情報レコードセクション

請求ファイルにおける臓器提供者レセプト情報レコードについて記載する。表 6-99 に示す DPC レセプト電算処理システム請求ファイルの項目を含む。表 6-100 に臓器提供者レセプト情報レコードセクションとその XML 仕様について示す。なお、DPC レセプト電算処理システム請求ファイルの臓器提供者レセプト情報レコードにある、患者氏名など一部の情報は、前述の臓器提供者レセプト情報セクションの Subject クラスに記載している。

表 6-99 臓器提供者レセプト情報レコードに含まれる情報項目

1) 臓器提供者レセプト情報レコード